

農林水産業基幹技術開発トライアル事業

目的

県内中小企業者等の技術・ノウハウを活用し、農林水産業における個々の課題を解決する実践的な技術開発（基幹技術開発）を促進することにより、収益性向上を図るとともに、県内企業のビジネスチャンスを拡大する。

事業スキーム

○事業概要

基金総額：3千万円（コマツ、北國銀行、県がそれぞれ1千万円ずつを拠出）

実施期間：3年間（取り崩し型）

基金設置：いしかわ農業総合支援機構（INATO）

○研究費

1件あたり上限300万円（原則）

○事業主体

県内農林水産業者と県内企業等から構成されるコンソーシアム

基幹技術開発の具体例

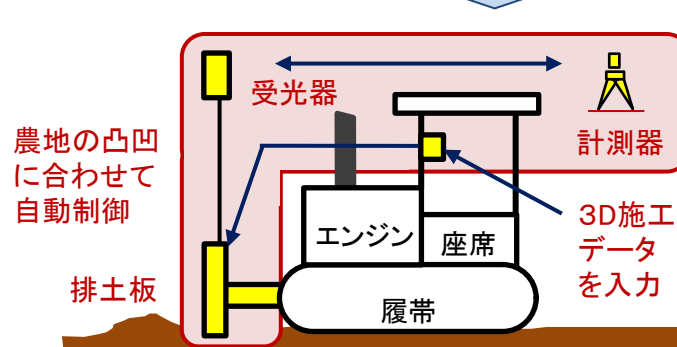
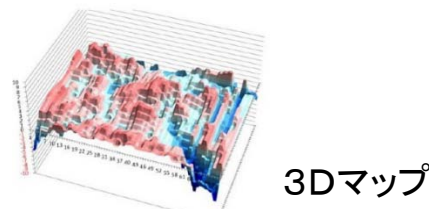
<ほ場を均平化するICTブルドーザ>

水稻の生産性向上を目的として、簡単に土を均一にするため、排土板を自動で制御するシステム（※）を開発

ICTブルドーザ



（※）①ほ場の凸凹を測定→②3Dマップ作成→③自動制御で高精度な均平化作業を実現



基幹技術

排土板の自動制御システム

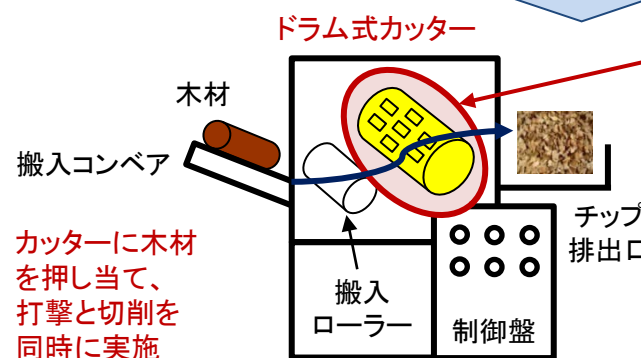
ほ場の3D施工データから排土板を自動で制御する仕組みの検証

<間伐材等を裁断する木材チップパー>

自社開発

木質バイオマスに利用する木材チップの製造のために、木材を削るカッターを開発

木材チップパー



基幹技術

ドラム式カッター

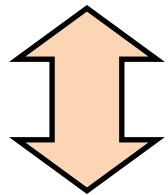
カッターの回転速度や角度、刃幅の検証

事業の流れ

マッチングと研究の課題化

・INATO等を通じて、農林水産業者等のニーズを把握

- ①企業・団体と農林水産業者との勉強会
- ②農林水産業者からの要望
- ③農林水産部の課題



マッチング

・ISICO等を通じて、**県内中小企業等のシーズ**を把握
(技術・ノウハウを活用)



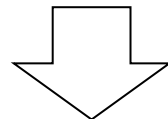
2段階の目利き

2段階の目利きで農林水産業者等のニーズにスピーディーかつ的確に対応**(随時受付)**

STEP1

＜実務者による検討＞

- ・コマツ技術者
- ・INATO
- ・ISICO 等



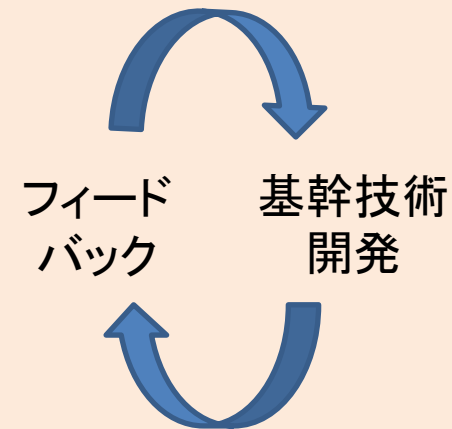
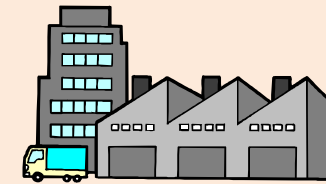
STEP2

＜審査会＞

- ・元金沢大学学長
- ・コマツ
- ・北國銀行
- ・農林総合研究センター
- ・工業試験場
- ・INATO
- ・ISICO

基幹技術開発

基幹技術の開発と生産現場での実証



生産現場での実証

実用化・普及

県・INATO

INATO等を通じ、開発した技術を幅広く普及

ISICO

ISICO等を通じ、地場産業の新たなビジネス展開を支援

〔活性化ファンド、次世代ファンド等を活用した商品化〕